

2025年(令和7年) 10月14日 火曜日

東奥日報 11面 掲載

# 光星猛攻 逆転4強



【金足農一八学光星】4回裏、八学光星1死満塁、新谷契が右越えの2点適時二塁打を放ち、7-3と引き離す=花巻球場

センバツ出場が見えていた。八学光星は四回に一挙7点を奪うビッグイーチングをつくるなど、16安打で10得点と打線が爆発。2年ぶりとなる4強に名乗りを上げた。2死1、二塁、外角の直球を流し打つて左中間に3打点と活躍した5番新谷契(せつな)は適時二塁打を放つと、四回1死満塁の好機に再び

打席が回ってきた。【金足農一八学光星】4回裏、八学光星1死満塁、新谷契が右越えの2点適時二塁打を放ち、7-3と引き離す=花巻球場

センバツ出場が見えていた。八学光星は四回に一挙7点を奪うビッグイーチングをつくるなど、16安打で10得点と打線が爆発。2年ぶりとなる4強に名乗りを上げた。2死1、二塁、外角の直球を流し打つて左中間に3打点と活躍した5番新谷契(せつな)は適時二塁打を放つと、四回1死満塁の好機に再び

打席が回ってきた。【金足農一八学光星】4回裏、八学光星1死満塁、新谷契が右越えの2点適時二塁打を放ち、7-3と引き離す=花巻球場

## 第78回秋季東北高校野球 第3日

第78回秋季東北地区高校野球大会は第3日の13日、盛岡市のまたぎんボールパークと花巻市の花巻球場で準々決勝4試合を行い、4強が決まった。最勢は八戸学院光星(本県第1代表)が四回に「挙7点を奪い、金足農(秋田第2代表)に10-4の逆転勝ち。八戸大一(本県第2代表)は延長10回タイブレークの末、花巻東(岩手第1代表)に3-4で敗れた。第4日の14日は同ボールパークで聖光学院(福島第1代表)・八学光星、東北(宮城第2代表)・花巻東の準決勝2試合を行う。(佐藤正悟 棟方好華)

▽準々決勝(花巻球場)  
金足農(秋田)  
100 210 000 000 104

▽三塁打 武藤(金) ▽二塁打  
新谷契(八) 鈴木(長野)  
安井(八)

【評】1点を追う八学  
2試合連続となるソロ本失点でしのいだ。

## 第3日

▽準々決勝(花巻球場)  
本(八) ▽三塁打 三浦脩(金) 佐々木(八) ▽二塁打 武藤(金) ▽二塁打  
新谷契(八) 鈴木(長野) 安井(八)

光星は四回、打者一巡の墨打を放った。先発のエース北口は、9安打を浴びながらも粘り強く投げ8回4失点。9回は継投した及川が無失点でしのいだ。

## 県勢きょうの試合

(左のチームが一塁側)  
△きたぎんボールパーク  
▷準決勝  
聖光学院一八学光星 (10・0)

東奥日報社提供

この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです